

令和5年度 第10回 ネット・モニターアンケート

防災意識及び大規模災害発生時の行動について

■アンケートの趣旨

名古屋市は、今後発生が危惧されている南海トラフ巨大地震や、近年の気候変動の影響により大型化する台風及び集中豪雨などの大災害に備え、市全体の防災対策を総合的かつ計画的に推進していくとともに、地域防災力の強化を図っております。

このアンケートでは、市民の皆さまが日頃の防災意識や大規模災害発生時の行動などに対してどのような認識を持っているかをおたずねし、実態を把握することにより、今後の施策推進の参考とさせていただくものです。

■説明・前提条件

Q1：必須 ・選択制限なし	Q2：必須 ・選択数1つ	Q3：Q2の選択による ・選択制限なし	Q4：Q2の選択による ・選択制限なし
Q5：必須 ・選択数1つ	Q6：必須 ・選択数1つ	Q7：必須 ・選択数1つ	Q8：必須 ・選択制限なし
Q9：必須 ・選択数1つ	Q10：必須 ・選択数1つ	Q11：必須 ・選択制限なし	Q12：必須 ・選択数1つ
Q13：Q12の選択による ・選択制限なし	Q14：必須 ・選択制限なし	Q15：任意 ・自由記載	

- ▶ 年代・居住区・性別の属性は事前に登録されたモニターの属性から取得
- ▶ 比率はすべて、各質問の回答者数に対するパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出（このため、合計が100%にならないことがある）
- ▶ 複数回答が可能な質問については、各項目の比率の合計は通常100%を超える

■アンケート実施期間

令和6年1月12日（金） から 令和6年1月22日（月）まで

■モニター数・アンケート回答数

対象モニター数： 500 人 回答数： 448 人 有効回収率： 89.6%

■問い合わせ先

調査テーマに関すること
防災危機管理局 危機対策室

電話：052-972-3526 F A X：052-962-4030
E-Mail：a3526@bosaikikikanri.city.nagoya.lg.jp

調査概要に関すること
スポーツ市民局 広聴課

電話：052-972-3140 F A X：052-972-3164
E-Mail：net-moni01@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

回答集計

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

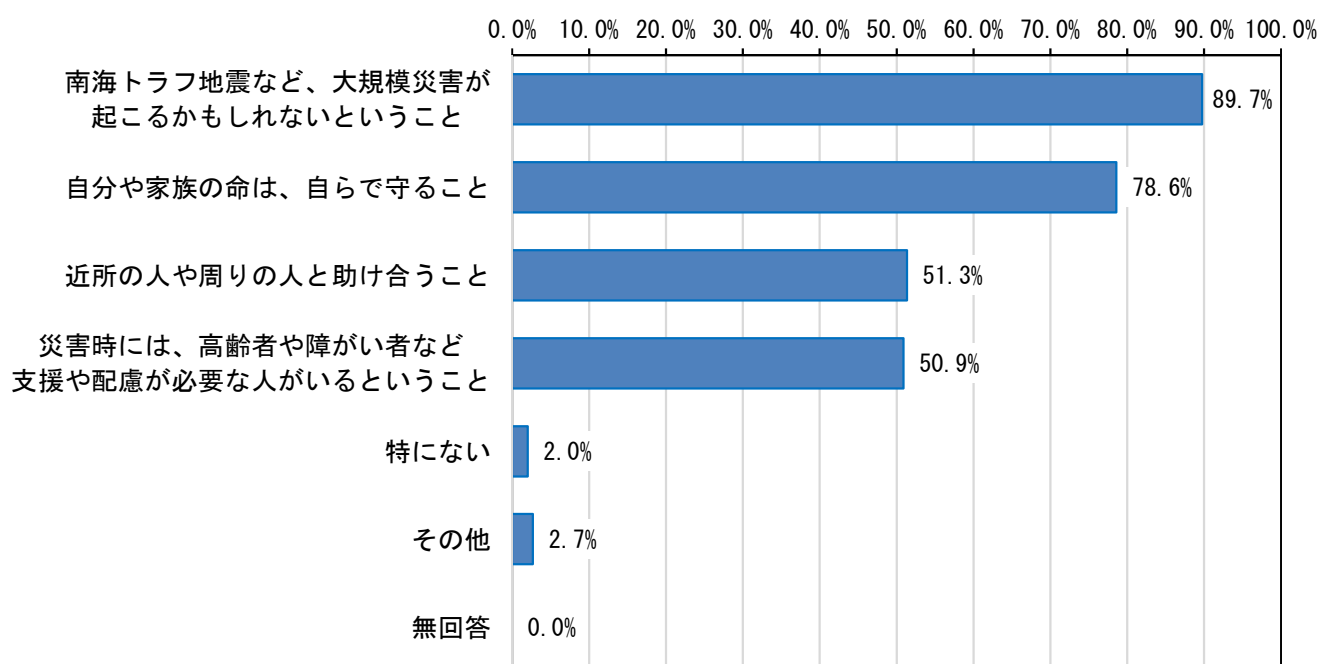
【すべての方におたずねします】

＜防災意識について＞

大規模災害時には、公助（行政による救助・支援）だけでは対応に限界があるため、住民一人ひとりが防災・減災の意識を持ち、主体的な行動を取ることが必要です。

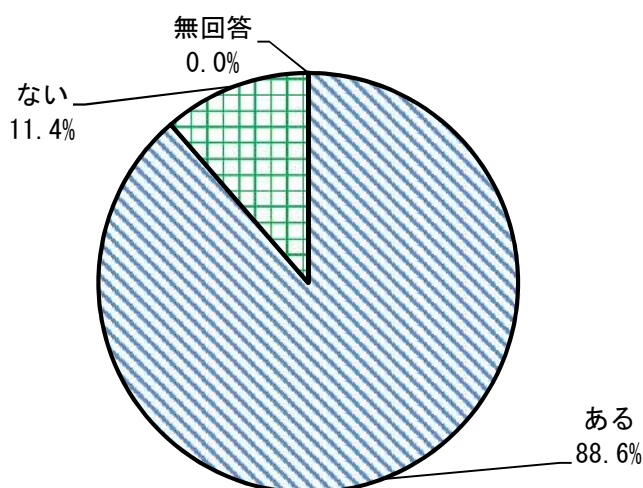
Q 1 【※必須】あなたが、災害に対する心構えとして意識していることは何ですか。
(選択はいくつでも)

N=448



Q 2 【※必須】あなたは、災害に対して備えていることはありますか。(選択は1つ)

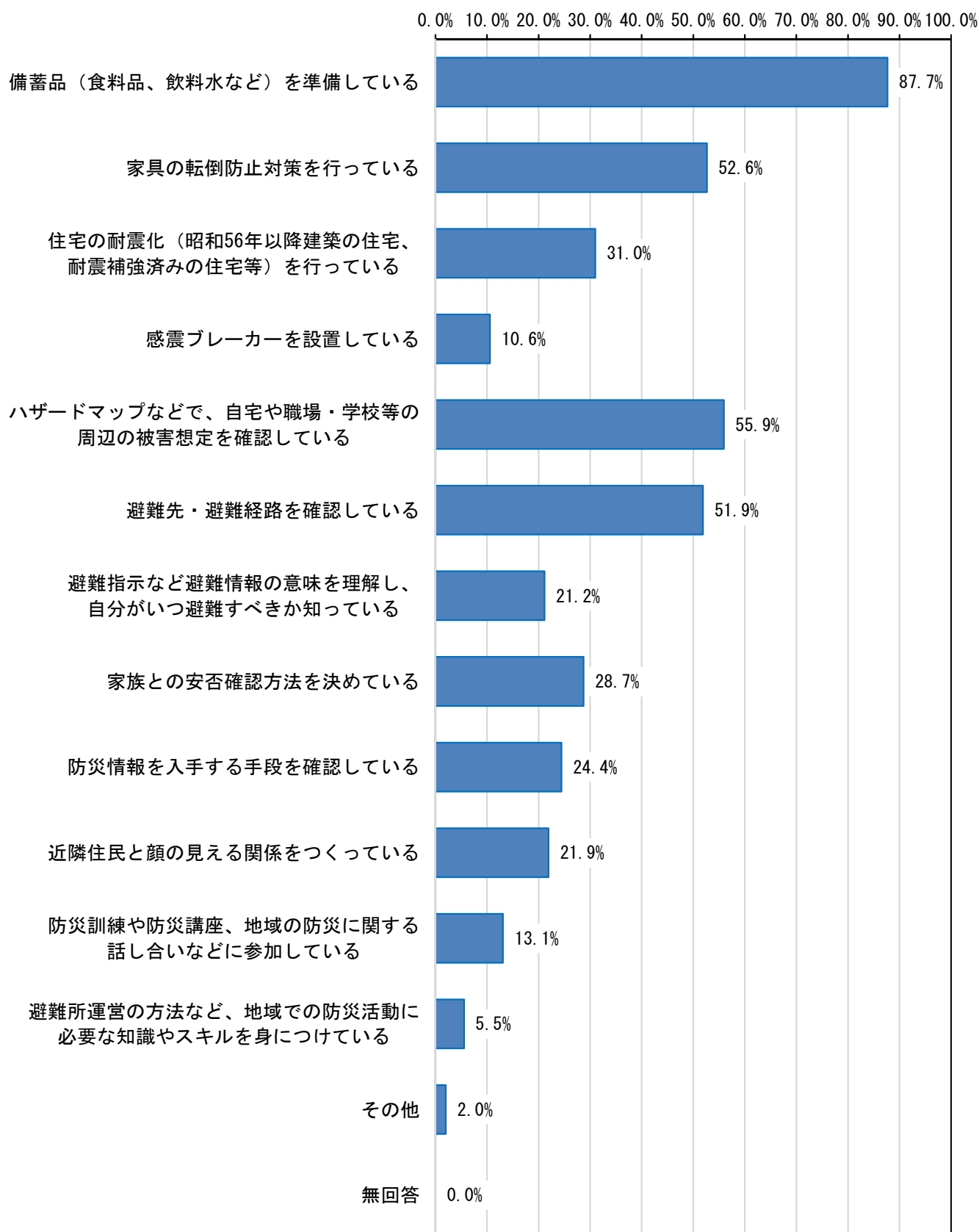
N=448



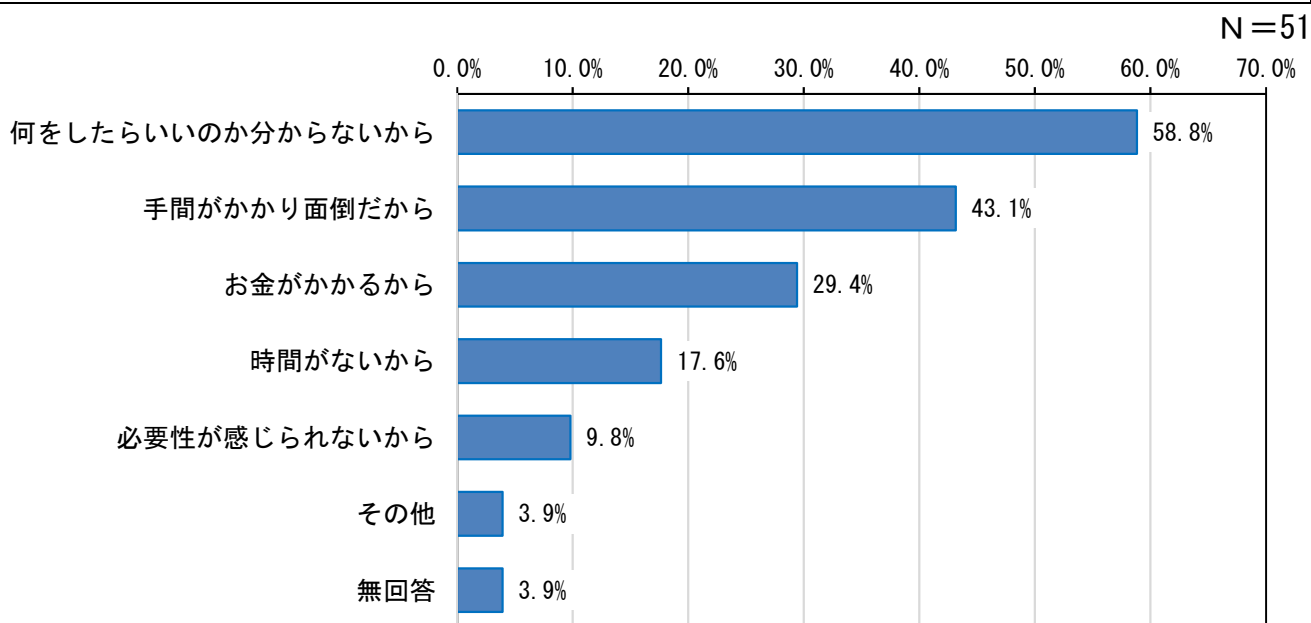
【Q3は、Q2で災害に対して備えていることはあると答えた方（「ある」と回答した方）におたずねします】

Q3 あなたが、災害に対して備えていることは何ですか。（選択はいくつでも）

N=397



Q 4 あなたが、災害に対して備えていない理由は何ですか。(選択はいくつでも)



【すべての方におたずねします】

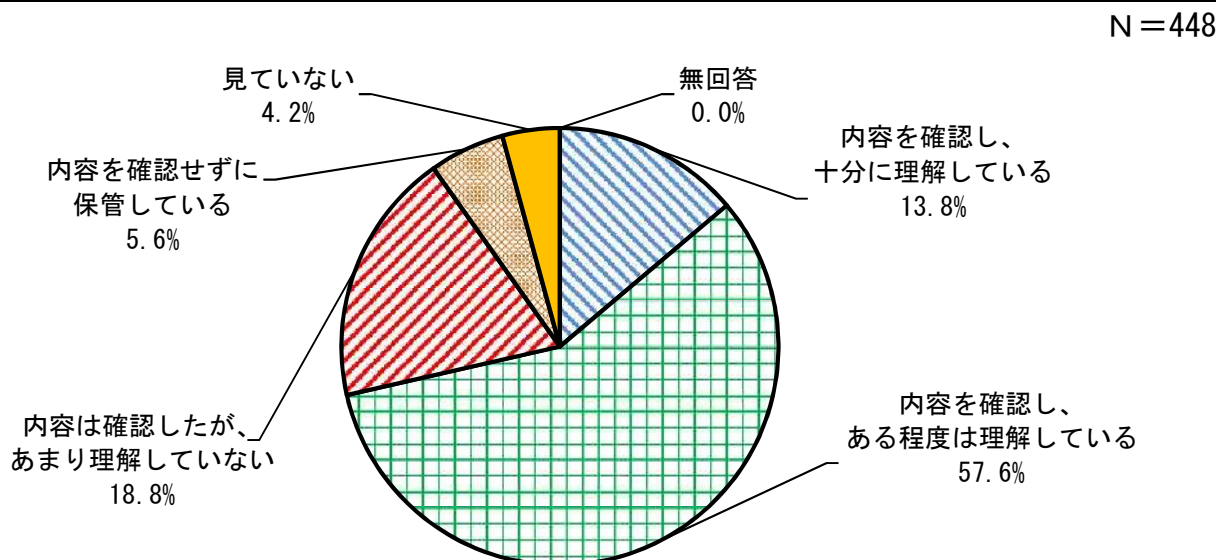
＜ハザードマップ等の理解度について＞

名古屋市では、水防法改正により想定し得る最大規模の洪水、内水氾濫、高潮に加え、地震、津波、ため池氾濫などすべての災害を掲載した「ハザードマップ」と、冊子形式で防災情報や日ごろからの備えなどを掲載した「防災ガイドブック」、そして災害時に「いつ」「誰が」「どのように行動するか」を時間の流れにそって考えておくことができる「わが家のマイ・タイムライン」などを1つに集約した「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を作成し、令和5年3月に全戸配布しております。

【参考資料】関連リンク：[なごやハザードマップ防災ガイドブック（名古屋市公式ウェブサイト）](#)

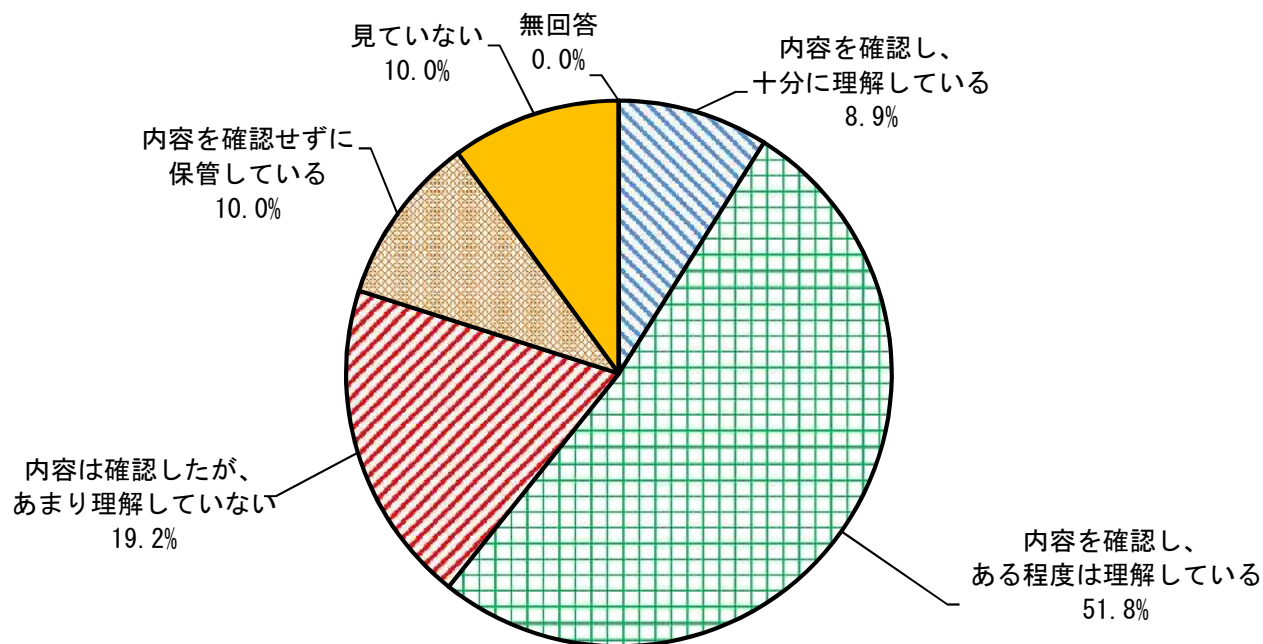
<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/405-5-23-0-0-0-0-0-0-0.html>

Q5【※必須】あなたは、「ハザードマップ」について、自宅周辺の被害想定や危険箇所など、内容を確認し、理解していますか。（選択は1つ）



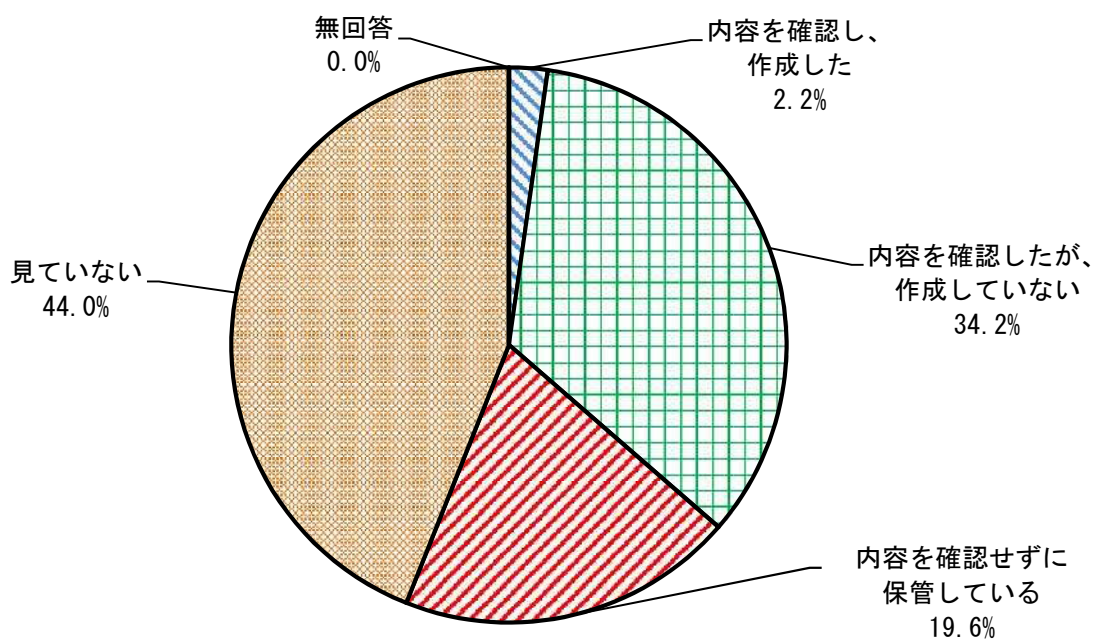
Q 6 【※必須】あなたは、「防災ガイドブック」について、内容を確認し、理解していますか。
(選択は1つ)

N=448



Q 7 【※必須】あなたは、「わが家のマイ・タイムライン」について、内容を確認し作成していますか。(選択は1つ)

N=448



<大規模災害発生時の情報収集について>

名古屋市では、大規模災害が発生した場合または発生するおそれのある場合に、発信する情報の内容やタイミングに応じ、様々な手段で情報を発信します。

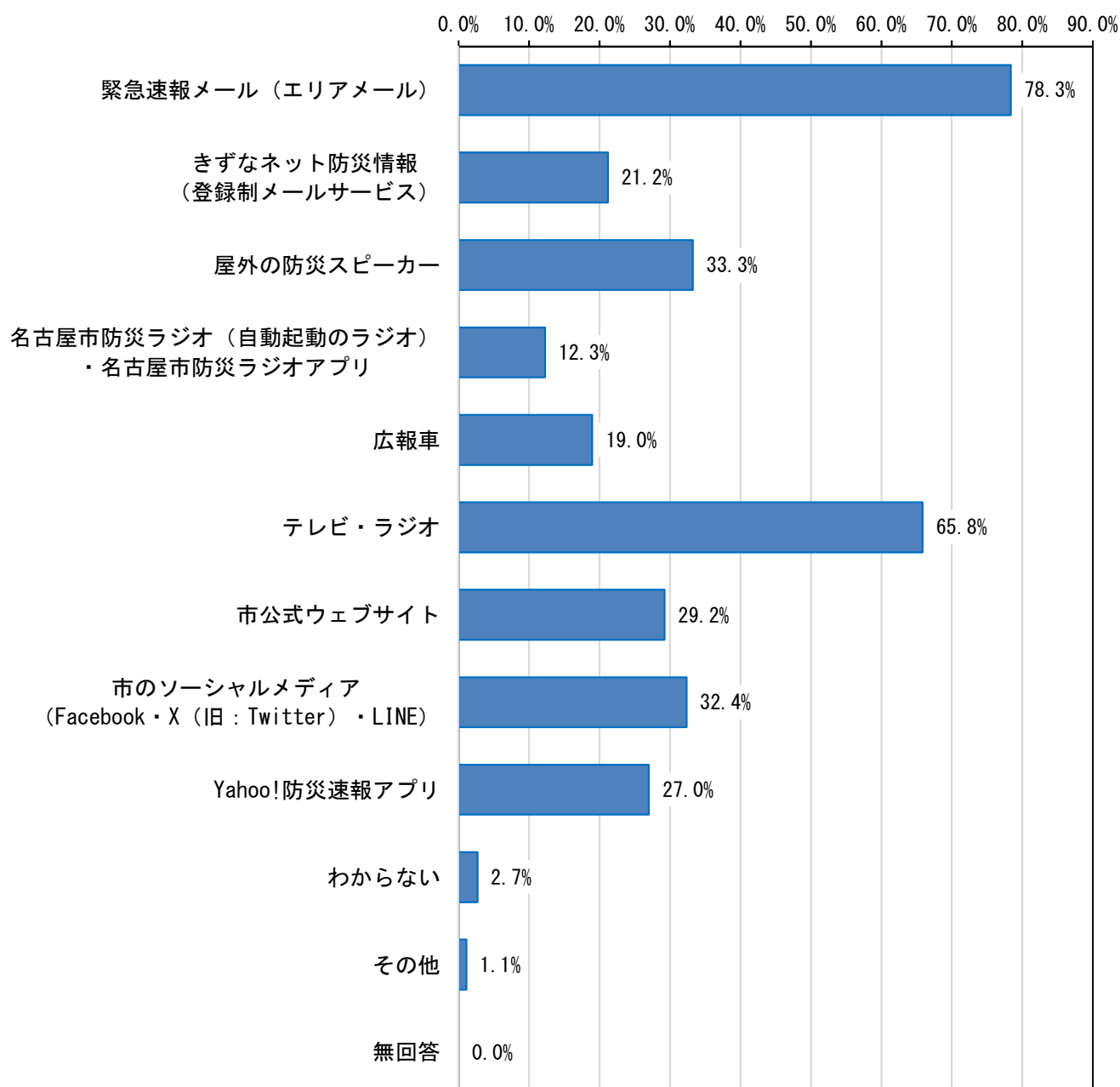
例えば、災害発生のおそれがある場合に発令される避難情報（避難指示・高齢者等避難）については、多くの方に迅速にお知らせするため、緊急速報メールや防災スピーカーなどでお知らせします。

【参考資料】関連リンク：名古屋市からの防災情報の入手について（名古屋市公式ウェブサイト）

<https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/page/0000123147.html>

Q 8 【※必須】あなたは、市からの避難情報を受け取る場合に、どのような手段を利用しますか。（選択はいくつでも）

N = 448



<帰宅困難者対策について>

2011年に発生した東日本大震災では、首都圏を中心に、公共交通機関が運転見合わせとなったことで多数の帰宅困難者が発生し、大きな混乱となりました。そうした教訓を踏まえ、名古屋市では、帰宅困難者が発生した場合に備え、官民連携して様々な対策を行っています。

また、ご自身が帰宅困難者になった場合に備えて、通勤・通学先での備蓄品の準備、徒歩帰宅する場合の帰宅経路の確認などを行うことも必要です。

○一斉帰宅の抑制について

帰宅困難者対策においては、一斉帰宅の抑制が特に重要となります。

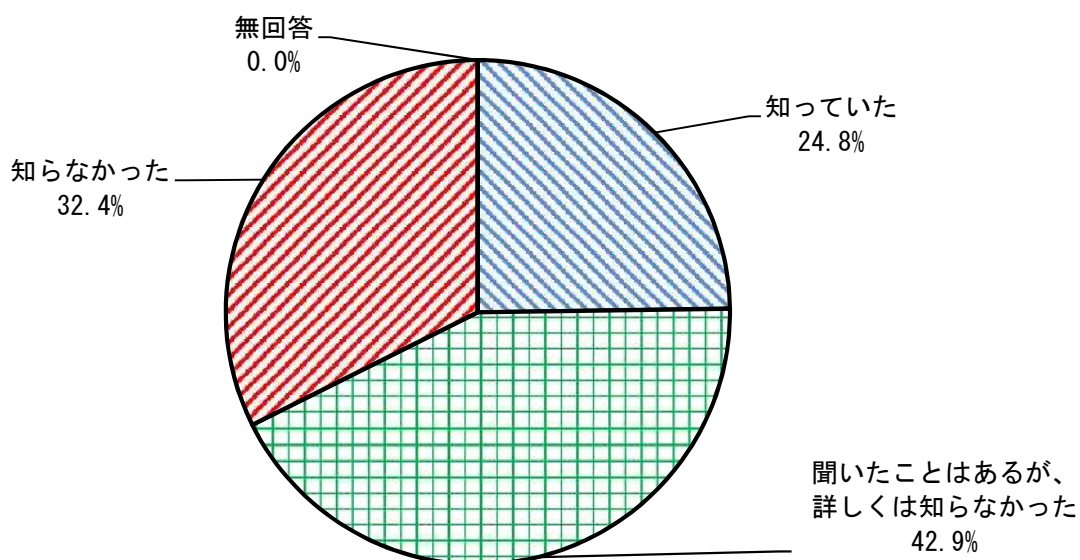
一斉帰宅の抑制とは、大規模地震発生時に多くの人が一斉に帰宅を始めると、駅や道路が混雑して大変危険なため、むやみに移動せず、まずは落ち着いてその場に留まり、状況を確認するという考え方です。

【参考資料】関連リンク：帰宅困難者支援サイト（名古屋市公式ウェブサイト）

<https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/page/0000063026.html>

Q 9 【※必須】あなたは、一斉帰宅の抑制について知っていましたか。（選択は1つ）

N = 448



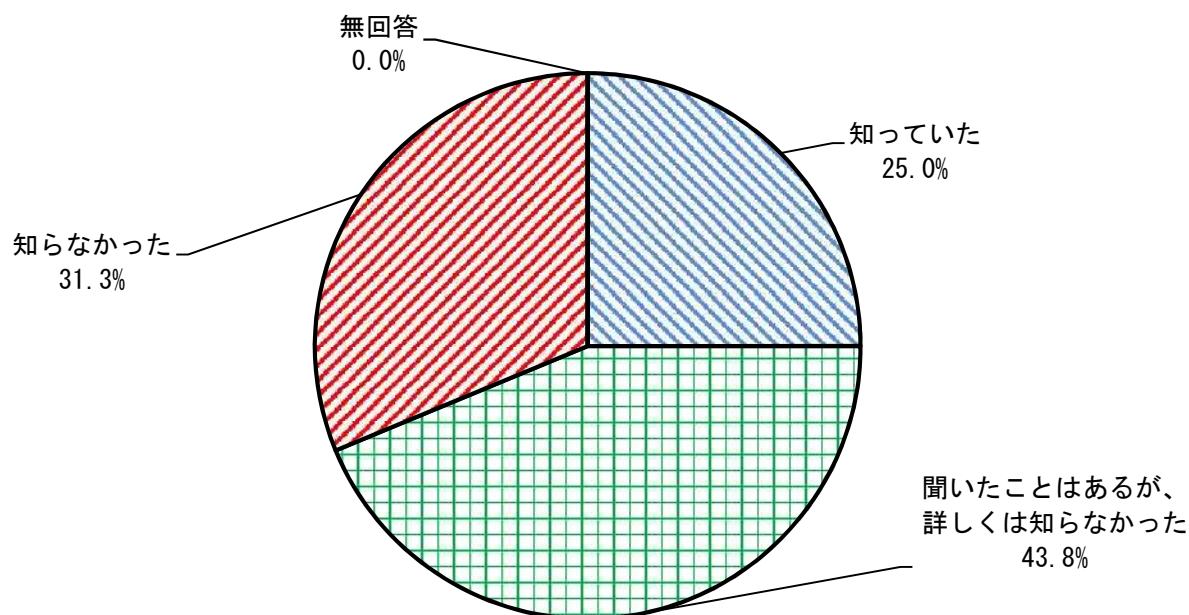
○一時退避場所、退避施設について

大規模地震発生時において、建物の安全性が確認されるまでの間、一時的に退避するための場所を「一時退避場所」（屋外の公開空地、公園等）、施設の安全性が確認された後、行き場のない帰宅困難者を一時的に受け入れるための施設が「退避施設」（屋内施設のロビー等）です。

名古屋市では、名古屋駅周辺や金山駅周辺、伏見・栄地区において、一時退避場所及び退避施設の確保に努めております。

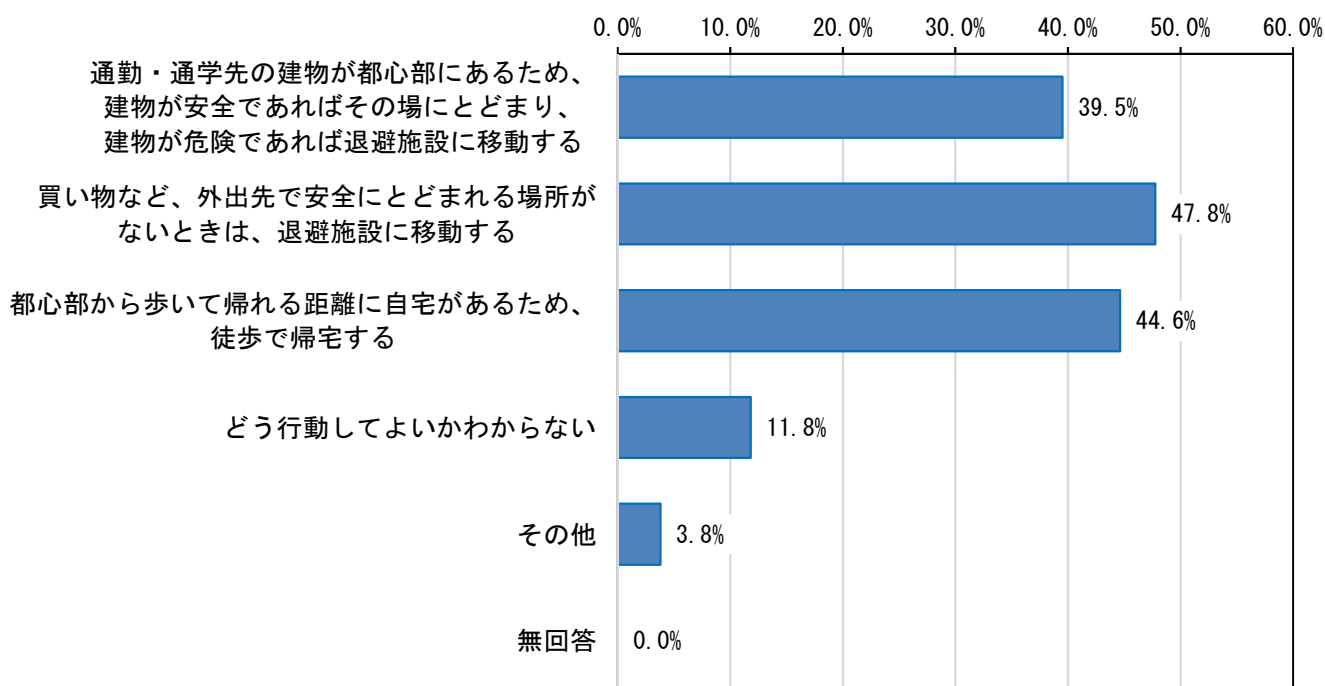
Q10【※必須】あなたは、一時退避場所や退避施設といった、帰宅困難者が一時的にとどまることができる場所があることを知っていましたか。（選択は1つ）

N = 448



Q11【※必須】あなたは、都心部において、通勤・通学先や外出先で大規模地震発生により公共交通機関が運転見合わせとなったとき、どう行動しますか。（選択はいくつでも）

N = 448



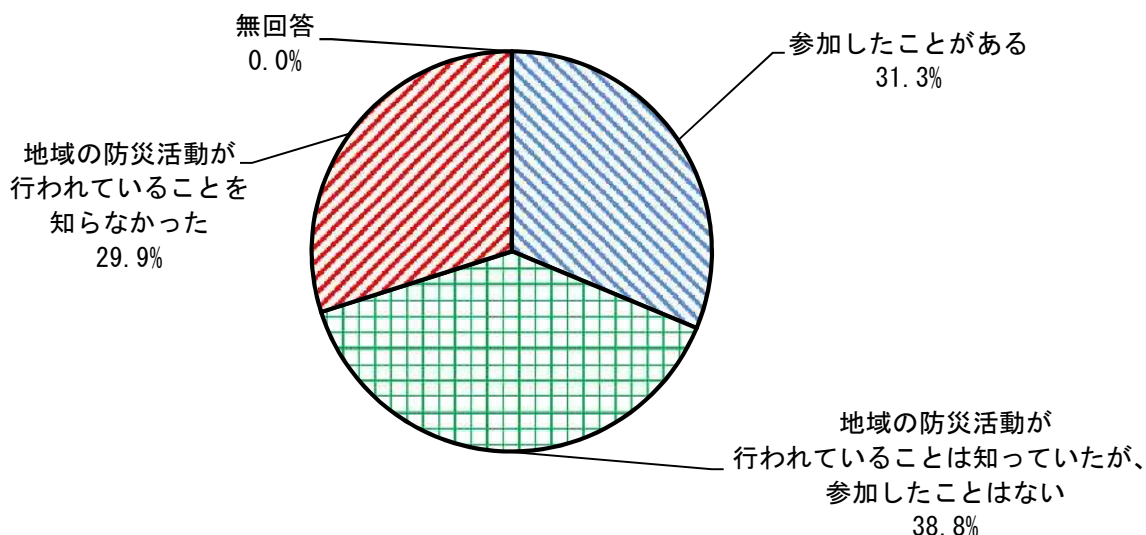
<地域の防災活動について>

大規模災害が起きた際に、自分や家族の命を守り、近隣で助け合うことができるように、地域（学区や町内会など）で行われている地域の防災活動に参加することが重要です。

※地域の防災活動…安否確認訓練や避難所運営訓練をはじめとした防災訓練、地域で行われる防災講習や講演会、地域における防災に関する話し合いや検討など

Q12【※必須】あなたは、ここ5年ぐらいの間に、防災訓練やイベント等、地域の防災活動に参加したことがありますか。（選択は1つ）

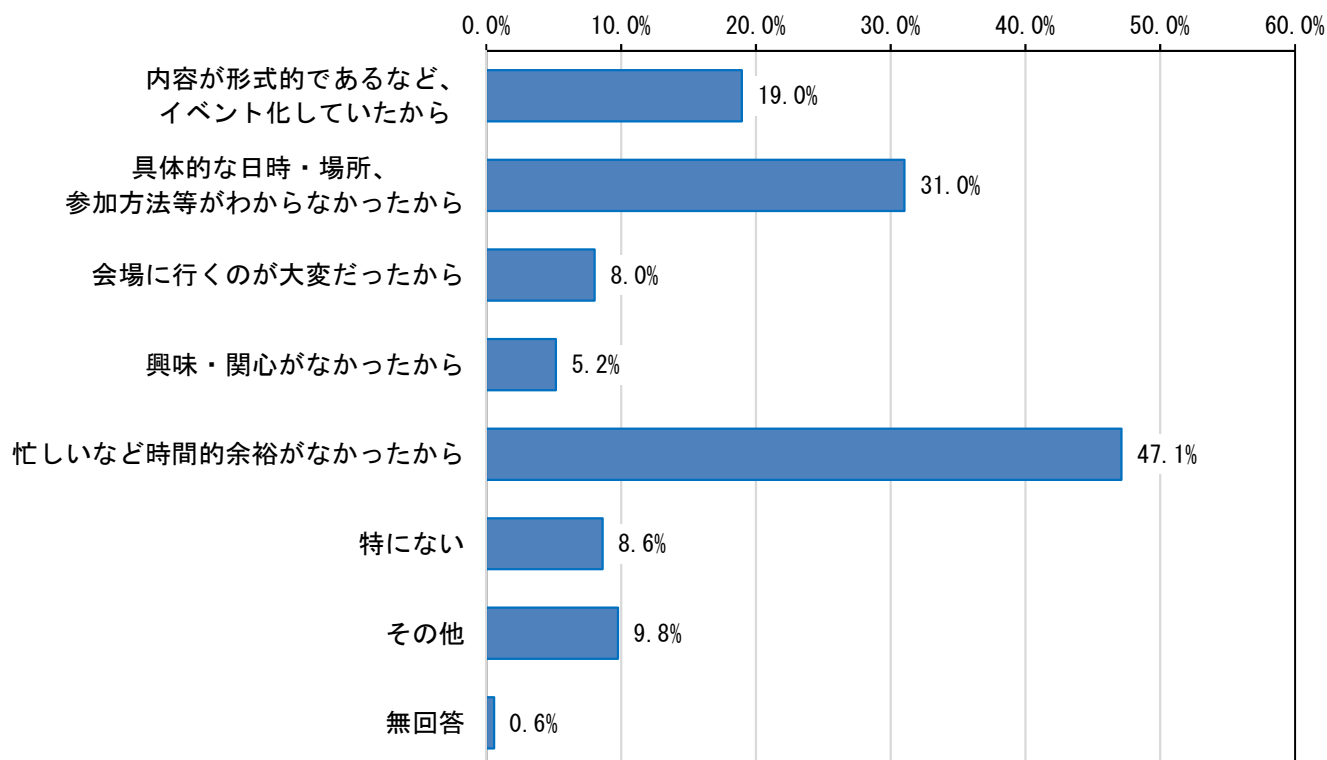
N=448



【Q13は、Q12で「地域の防災活動が行われていることは知っていたが、参加したことはない」と答えた方におたずねします】

Q13 地域の防災活動に参加しなかった理由は何ですか。（選択はいくつでも）

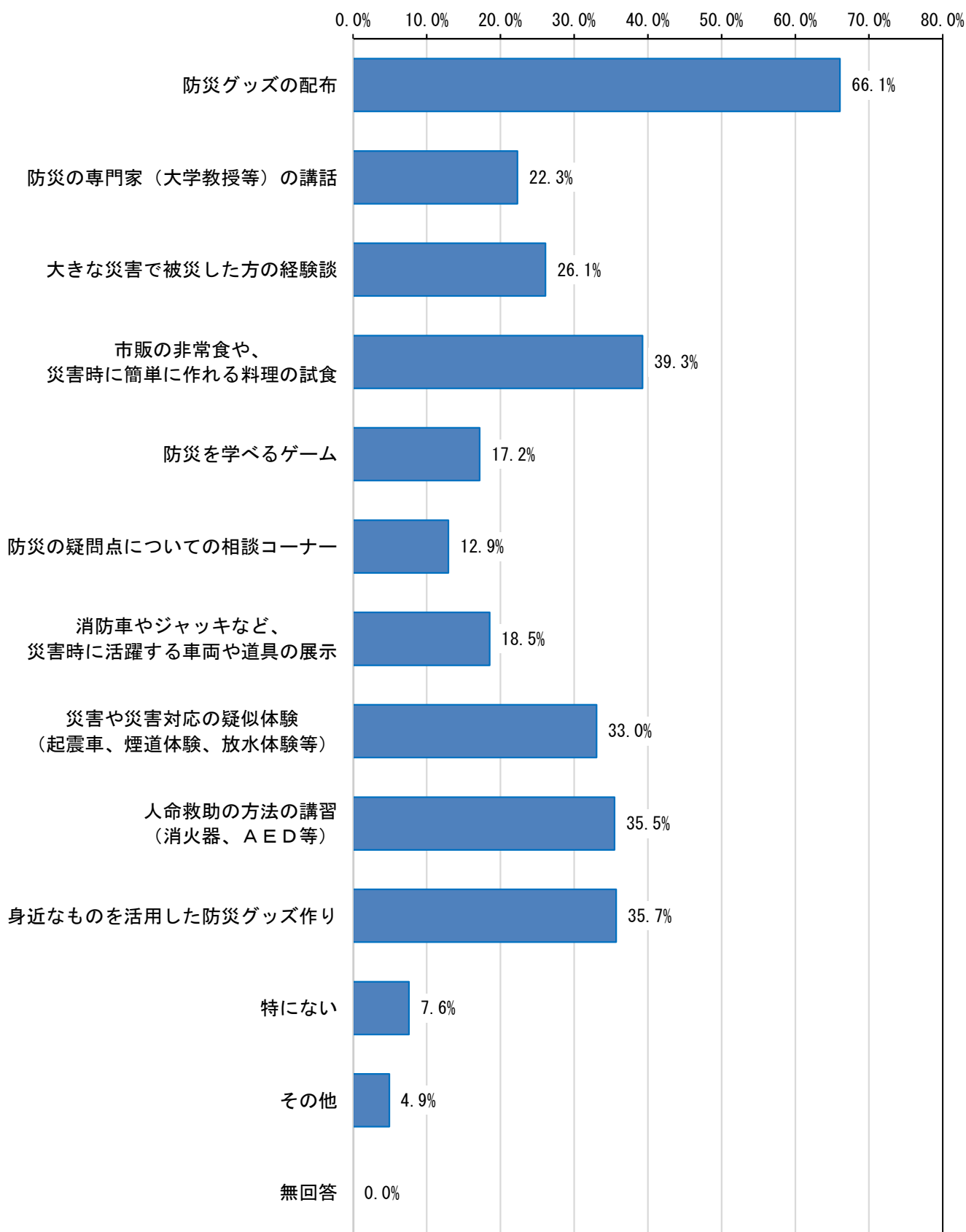
N=174



【すべての方におたずねします】

Q14 【※必須】あなたは、こういった内容があれば、地域の防災活動に参加してみたいと思いますか。（選択はいくつでも）

N = 448



Q15 名古屋市の防災に関する取り組みについて、ご意見があればご記入ください。

N=161

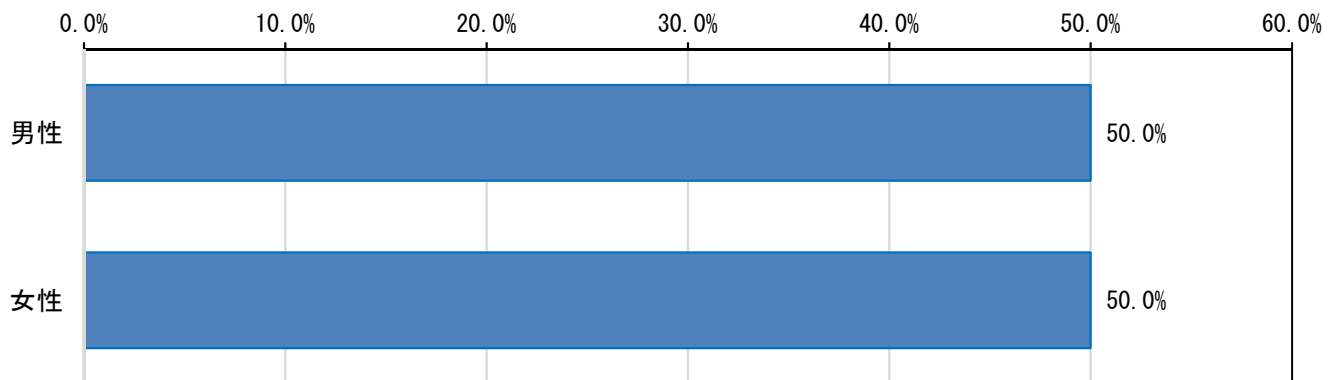
- ・ せっかく名古屋市港区防災センターという良い施設があるのに、あまり知られていないように思われる。もっと積極的にアピールするべきではないかと思う。
- ・ 「なごやハザードマップ防災ガイドブック」配布ありがとうございます。特にハザードマップはわかりやすかったです。名古屋市のLINEも見させてもらってます。
- ・ 能登半島地震を契機に防災ムードが高まっている今、南海トラフ巨大地震への備えを市民に大掛かりに訴えれば、いつもより多くの人に届くと思うので是非防災に関する取り組みを実施して欲しい。
- ・ 市には防災イベントを複数開催していただき、市民はそういったイベントに積極的に参加することで防災意識を高めるきっかけとなる。
- ・ ここ数年名古屋市で大きな災害がなかったこともあって住人の防災意識が希薄になっていると感じます。市の広報等で積極的に呼びかけて防災意識を高めることが必要と思います。
- ・ 防災への市の取り組みに直接関係があるかわからないが、東日本大震災といい、今回の能登地震といい、災害時の被災地域への支援対応の速さと取り組み方に感心している。支援活動に従事される方は本当に大変だと思うが、是非災害現場を目で見て活動をしてその経験の蓄積をいずれ起こる南海トラフ地震時に役立ててほしいと思っている。

ほか

■属性集計

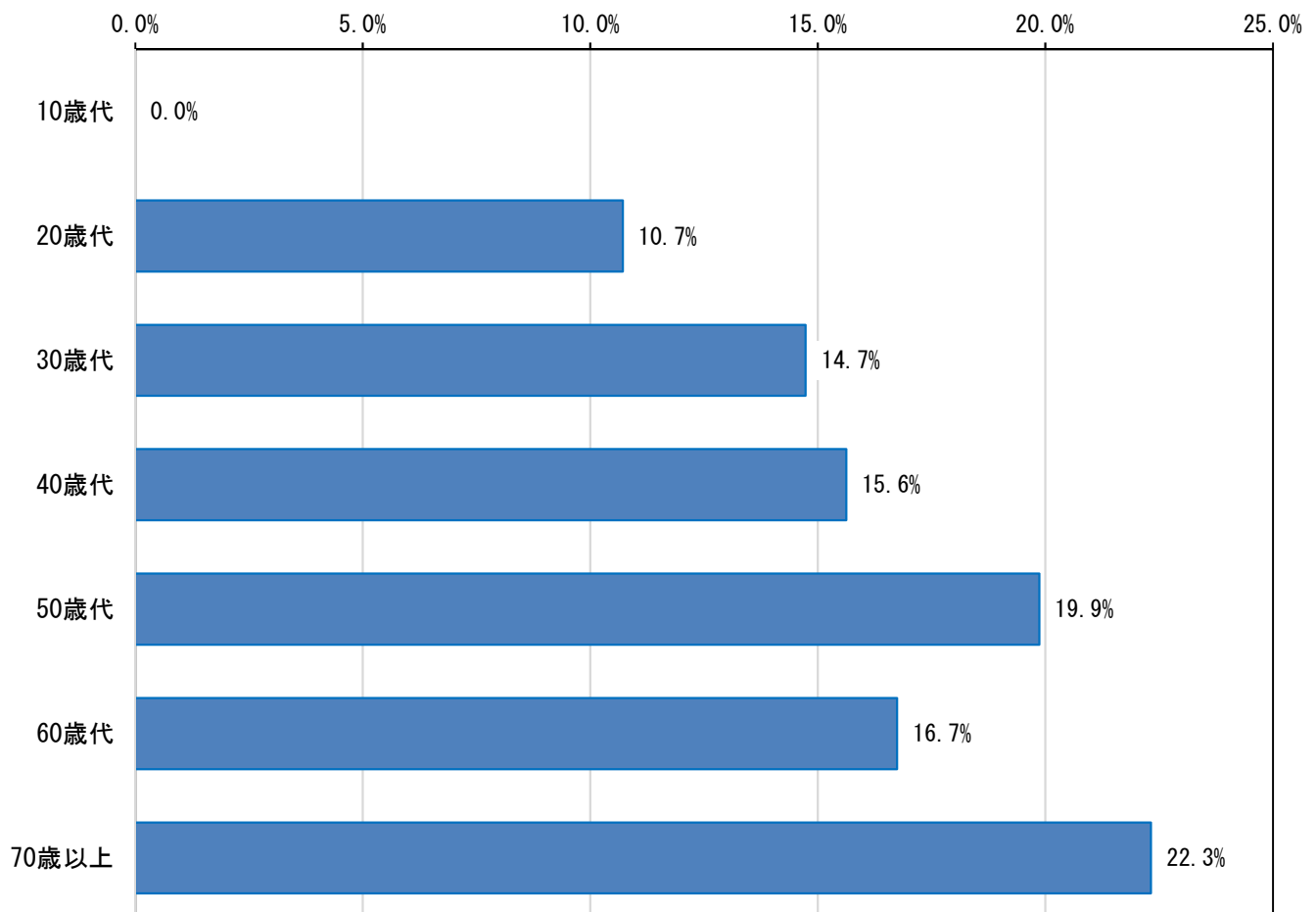
性 別

	全体	男性	女性
%	100.0%	50.0%	50.0%
回答者数	448	224	224



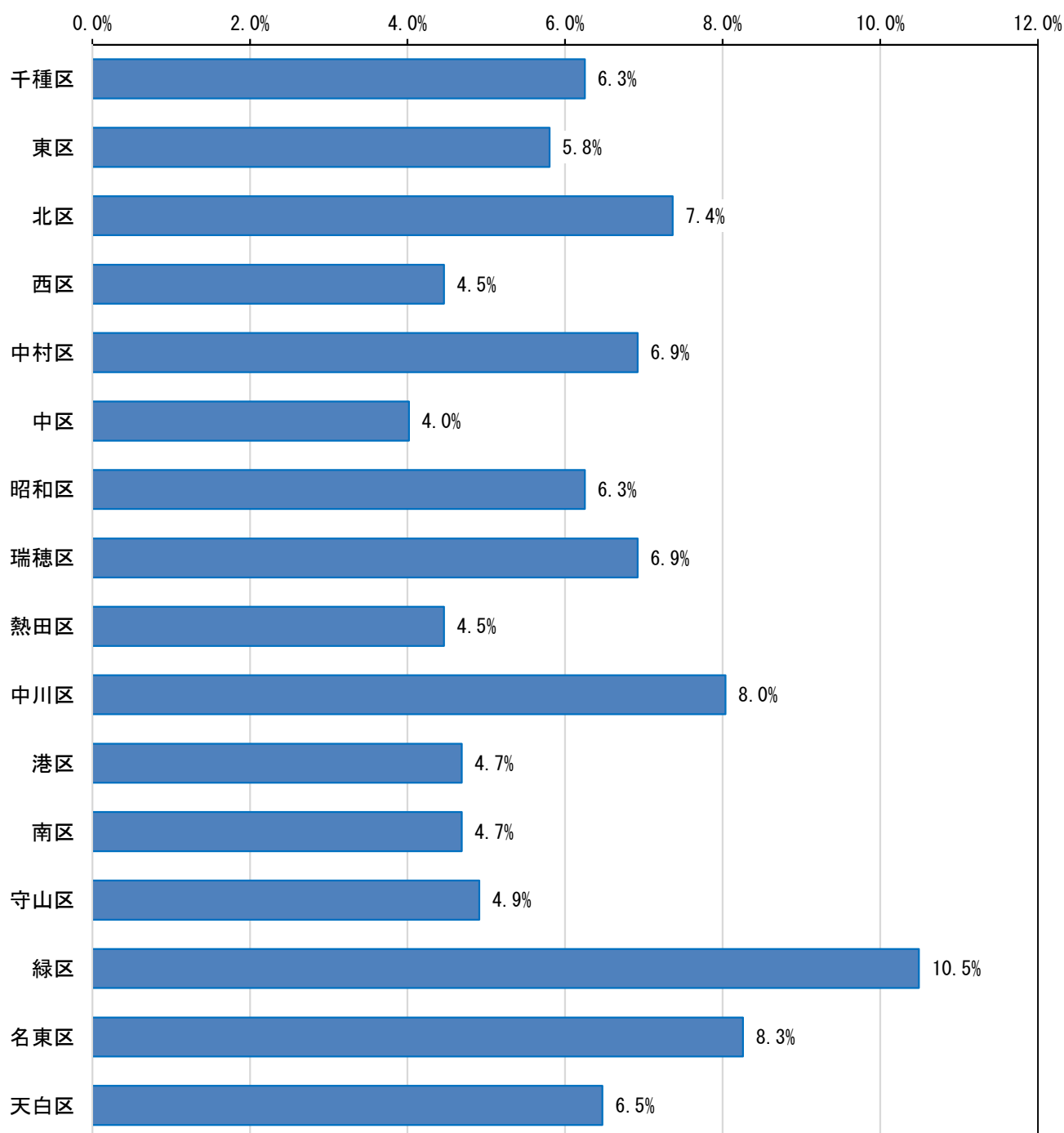
年 代

	全体	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
%	100.0%	0.0%	10.7%	14.7%	15.6%	19.9%	16.7%	22.3%
回答者数	448	0	48	66	70	89	75	100



居 住 区

	全体	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区
%	100.0%	6.3%	5.8%	7.4%	4.5%	6.9%	4.0%
回答者数	448	28	26	33	20	31	18
		昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区
		6.3%	6.9%	4.5%	8.0%	4.7%	4.7%
		28	31	20	36	21	21
		守山区	緑区	名東区	天白区		
		4.9%	10.5%	8.3%	6.5%		
		22	47	37	29		



【関連リンク】

なごやハザードマップ防災ガイドブック
(名古屋市公式ウェブサイト)

[トップページ](#) [暮らしの情報](#) [防災・危機管理](#) [災害に備える](#) （現在の位置） [なごやハザードマップ防災ガイドブック](#)

なごやハザードマップ防災ガイドブック

ソーシャルメディアへのリンクは別ウィンドウで開きます



最終更新日：2023年9月29日

ページID:154116

ページの概要：想定し得る最大規模の洪水、内水氾濫、高潮に加え、地震、津波、ため池氾濫などすべての災害を掲載したハザードマップや防災情報、日ごろからの備えなどをまとめた「なごやハザードマップ防災ガイドブック」をご覧ください。



本市では、平成27年水防法改正により想定し得る最大規模の洪水、内水氾濫、高潮に加え、地震、津波、ため池氾濫などすべての災害を掲載した「ハザードマップ」と、冊子形式で防災情報や日ごろからの備えなどを掲載した「防災ガイドブック」、そして災害時に「いつ」「誰が」「どのように」行動するかを時間の流れにそって考えておくことができる「わが家のマイ・タイムライン」などを1つに集約した「**なごやハザードマップ防災ガイドブック**」の作成を行いました。

令和5年3月に全戸配布した「なごやハザードマップ防災ガイドブック」のデータ版を以下よりご覧ください。

宅地建物取引業者の方へ（水防法に基づいたハザードマップの作成状況）

本市における水防法に基づいたハザードマップの作成状況についてご確認ください。

[不動産取引時のハザードマップにおける対象物件の所在地の説明について](#)

洪水ハザードマップ

区ごとに洪水ハザードマップをご覧ください。なお、このマップは水防法に基づいたハザードマップになります。

[洪水ハザードマップのページへ](#)

内水氾濫ハザードマップ

区ごとに内水氾濫ハザードマップをご覧ください。なお、このマップは水防法に基づいたハザードマップになります。

[内水氾濫ハザードマップのページへ](#)

高潮ハザードマップ

区ごとに高潮ハザードマップをご覧ください。なお、このマップは水防法に基づいたハザードマップになります。

[高潮ハザードマップのページへ](#)

地震ハザードマップ

区ごとに地震ハザードマップをご覧ください。

日本語

[地震ハザードマップのページへ](#)

津波ハザードマップ

区ごとに津波ハザードマップをご覧ください。

[津波ハザードマップのページへ](#)

ため池ハザードマップ

区ごとにため池ハザードマップをご覧ください。

[ため池ハザードマップのページへ](#)

指定避難所マップ

自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るためのところ（指定避難所）を掲載した指定避難所マップをご覧ください。

[指定避難所マップのページへ](#)

防災ガイドブック、わが家のマイ・タイムライン、区防災情報

防災情報や日ごろからの備えなどをまとめた「防災ガイドブック」、住民一人ひとりの防災行動計画を時系列に整理できる「わが家のマイ・タイムライン」、各区の防災における特色を掲載した「区防災情報」をご覧ください。

[防災ガイドブック、わが家のマイ・タイムライン、区防災情報のページへ](#)

各種音声データ

なごやハザードマップ防災ガイドブックの音声データをお聞きのいただけます。

[なごやハザードマップ防災ガイドブック（音声版）のページへ](#)

このページの作成担当

防災危機管理局 危機管理企画室企画係

電話番号：052-972-3523

ファックス番号：052-962-4030

電子メールアドレス：a3523@bosaikikikanri.city.nagoya.lg.jp

[お問合せフォーム](#)

[災害に備えるに戻る](#)

なごやハザードマップ防災ガイドブックの別ルート

[トップページ](#) [暮らしの情報](#) [防災・危機管理](#) [災害に備える](#) [防災マップ](#) （現在の位置） なごやハザードマップ防災ガイドブック

日本語

【関連リンク】

名古屋市からの防災情報の入手について
(名古屋市公式ウェブサイト)

[トップページ](#) [暮らしの情報](#) [防災・危機管理](#) [災害が起きたら](#) [災害時の情報について](#) （現在の位置） 名古屋市からの防災情報の入手について

名古屋市からの防災情報の入手について

ソーシャルメディアへのリンクは別ウィンドウで開きます [ツイート](#) [シェア](#)

最終更新日：2022年10月12日

ページID:123147

名古屋市からの防災情報の入手について

名古屋市では、地震や大雨などの災害が発生した時、または災害が発生する恐れがある時は、防災に関する情報を、テレビやラジオ、同報無線（防災スピーカー）、メール、SNS、ホームページなど様々な手段で市民の皆様にお知らせしています。



防災情報の入手方法について

[こんなとき防災情報をどうやって入手する？](#) (PDF形式, 874.33KB) 

PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe 社のサイトから Adobe Reader をダウンロード（無償）](#)してください。 ([外部リンク](#))

各ツールの詳細

- 1-1. [あなたの街の防災スピーカー（同報無線）について](#)
- 1-2. [名古屋市防災ラジオについて・・・防災スピーカーと同じ内容を放送するラジオについて](#)
2. [緊急速報「エリアメール」・緊急速報メールについて](#)
3. [「きずなネット防災情報」について](#)
4. [雨量状況・水位状況の観測情報について](#)
- 5-1. [Twitter、Facebookについて](#)
- 5-2. [名古屋市公式LINEについて](#)
- 5-3. [市公式ウェブサイトトップページの災害緊急情報について](#)
- 6-1. [なごやハザードマップ防災ガイドブックについて](#)
- 6-2. [名古屋市防災アプリについて](#)

日本語

このページの作成担当

防災危機管理局 危機対策室情報・啓発担当

電話番号：052-972-3526

ファックス番号：052-962-4030

電子メールアドレス：a3526@bosaikikikanri.city.nagoya.lg.jp

[お問合せフォーム](#)

[災害時の情報についてに戻る](#)

【関連リンク】

帰宅困難者支援サイト

(名古屋市公式ウェブサイト)

[トップページ](#) [暮らしの情報](#) [防災・危機管理](#) [災害に備える](#) [帰宅困難者対策について](#) （現在の位置）帰宅困難者支援サイト

帰宅困難者支援サイト

ソーシャルメディアへのリンクは別ウィンドウで開きます

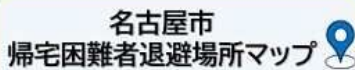


最終更新日：2023年8月18日

ページID:63026

ページの概要：退避施設の位置がわかるマップや、防災情報を入手するための関連リンクを掲載しています。

下の画像から「名古屋市帰宅困難者退避場所マップ」のページへリンクします。



外出先で地震にあったら

一斉に帰宅を始めると、駅や道路で大混雑が発生して大変危険です。

駅や道路に殺到せず、落ち着いて、
安全な場所で待機してください。

状況が落ち着いたら、徒歩で帰宅できる方は、安全を確認しつつ歩いて帰宅してください。

- 大規模地震発生時は、まず**自分の身の安全を確保**してください。
- 主要駅など人が多く集まる場所で、皆さんが一斉に移動を開始すると、大変危険です。「**むやみに移動を開始しない**」ようにお願いします。
- 通勤や通学でお越しの方は、職場や学校の安全が確認できましたら、一旦そちらへ戻って待機してください。
- 徒歩で帰宅が可能な方は、慌てず順番に、帰宅準備を始めてください。その際は、帰宅途上の被害情報を確認して、お気をつけてお帰りください。**ただし、道路が混雑している際の無理な移動はおやめください。**
- 職場や学校等戻る場所がなく、徒歩帰宅も困難な方は、混乱が収まるまで、**広域避難場所、一時避難場所、もしくは一時退避場所、退避施設**にて待機してください。

（注）コンビニエンスストアやガソリンスタンドなどの「徒歩帰宅支援ステーション」では、水道水やトイレなどの支援を受けられます。（店舗入り口等のステッカーが目印）

（注）「名古屋市防災アプリ」では、「徒歩帰宅支援ステーション」や「退避施設」等の位置を確認できます。



（注）以下の添付ファイルについてはテキスト情報のない画像データになります。内容を確認したい場合は下記の〈このページの作成担当〉までお問い合わせください。

名古屋市帰宅困難者ハンドブック（名古屋駅周辺、伏見・栄、金山駅周辺地区）

[名古屋市帰宅困難者ハンドブック（名古屋駅周辺、伏見・栄、金山駅周辺地区）](#)（PDF形式、2.78MB）



日本語

一時退避場所、退避施設のマップと行動マニュアルです。



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe 社のサイトから Adobe Reader をダウンロード（無償）してください。](#) [\(外部リンク\)](#)

一時退避場所、退避施設

一時退避場所とは、名古屋駅、金山駅周辺地区において、大規模地震発生時に、建物の安全性が確認されるまでの間、一時的に待機するための場所です。

退避施設とは、名古屋駅、金山駅周辺地区において、大規模地震発生時に、発災から24時間を限度として、行き場のない帰宅困難者を受け入れるための施設です。

一時退避場所、退避施設の利用に当たっては、次の事項をあらかじめご了承ください、気持ちよく利用できるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

退避施設は、建物の安全が確認された後、開設されます。被災状況や受け入れ状況によっては使用できない場合があります。

退避施設は、発災から24時間を目途に閉鎖される、一時的な滞在施設です。その間に、ホテルや知人宅など、身を寄せる場所を確保してください。

退避施設は、管理者等が善意で場所を提供しているものであり、**施設内での安全確保は、利用者が原則自己責任**において行うものです。

退避施設の利用にあたっては、施設管理者の指示に従うようご協力をお願いいたします。また、**帰宅困難者はお客様ではありません**。退避施設の運営にご協力をお願いします。

ホテルについては、ロビーや宴会場等のホテルが指定する場所が一時滞在場所です。客室をご利用の場合は、通常のご利用料金が必要です。

帰宅困難者退避場所webマップ

下の画像から「名古屋市帰宅困難者退避場所マップ」のページへリンクします。



名古屋駅、金山駅周辺地区の一時退避場所および退避施設の位置と、退避施設の開設状況を確認できます。
下記の注意事項をご承諾の上、ご利用ください。

注意事項

名古屋市は、本システムの利用によって発生した直接又は間接の損失、損害等について、一切の責任を負いません。

本システムで得られた情報を営利目的で利用することはできません。

本システムの利用についてはパケット通信料が発生します、ご利用の際はご自身の携帯電話の契約内容を確認のうえご利用下さい。

本システムでは、GPS による位置情報取得機能により利用者端末の位置情報を取得することがありますが、取得した位置情報を、本サービス提供の目的の範囲を超えて第三者への開示・提供することはありません。

GPS による位置情報取得機能については、周辺の電波状況により現在地を表示できない場合やずれが発生する場合があります。情報は可能な限り更新していますが、必ずしもこのとおりではありません。

帰宅困難者退避場所マップ（PDF版）

（注）以下の添付ファイルについてはテキスト情報のない画像データになります。内容を確認したい場合は下記の〈このページの作成担当〉までお問い合わせください。

名古屋駅周辺地区

一時退避場所・退避施設マップ（名古屋駅周辺地区）

[一時退避場所マップ 名古屋駅周辺地区（退避施設開設までの待機場所）](#) (PDF形式, 1.38MB)

[退避施設マップ 名古屋駅周辺地区（発災から24時間後まで滞在可能）](#) (PDF形式, 1.48MB)

[Temporary Evacuation Sites Map \(Nagoya Station Area\)](#) (PDF形式, 733.31KB)

[Evacuation Shelters Map \(Nagoya Station Area\)](#) (PDF形式, 907.40KB)

[临时躲避场所地图（名古屋站周边）](#) (PDF形式, 1.27MB)

日本語

[躲避施設地図（名古屋駅周辺）](#) (PDF形式, 1.36MB) 

伏見・栄地区

一時退避場所・退避施設マップ（伏見・栄地区）

[一時退避場所マップ 伏見・栄地区（退避施設開設までの待機場所）](#) (PDF形式, 2.41MB) 

[退避施設マップ 伏見・栄地区（発災から24時間後まで滞在可能）](#) (PDF形式, 881.84KB) 

[Temporary Evacuation Sites Map（Fushimi Station Area, Sakae Station Area）](#) (PDF形式, 769.29KB) 

[Evacuation Shelters Map（Fushimi Station Area, Sakae Station Area）](#) (PDF形式, 711.86KB) 

[臨時躲避場所地図（伏見・栄駅周辺）](#) (PDF形式, 1.31MB) 

[躲避施設地図（伏見・栄駅周辺）](#) (PDF形式, 759.83KB) 

金山駅周辺地区

一時退避場所・退避施設マップ（金山駅周辺地区）

[一時退避場所マップ 金山駅周辺地区（退避施設開設までの待機場所）](#) (PDF形式, 1.51MB) 

[退避施設マップ 金山駅周辺地区（発災から24時間後まで滞在可能）](#) (PDF形式, 508.38KB) 

[Temporary Evacuation Sites Map（Kanayama Station Area）](#) (PDF形式, 398.83KB) 

[Evacuation Shelters Map（Kanayama Station Area）](#) (PDF形式, 377.90KB) 

[臨時躲避場所地図（金山駅周辺）](#) (PDF形式, 395.38KB) 

[躲避施設地図（金山駅周辺）](#) (PDF形式, 378.96KB) 

地震情報

[気象庁\(外部リンク\)](#)  震源地、地震の規模、各地の震度、津波情報等

[消防庁\(外部リンク\)](#)  震源地、地震の規模、各地の震度、津波情報等

各地の情報

[名古屋市公式ウェブサイト](#)

[愛知県公式ウェブサイト\(外部リンク\)](#) 

[岐阜県公式ウェブサイト\(外部リンク\)](#) 

[三重県公式ウェブサイト\(外部リンク\)](#) 

公共交通機関情報

[地下鉄・市バス（名古屋市交通局）\(外部リンク\)](#) 

[JR東海\(外部リンク\)](#) 

[名古屋鉄道\(外部リンク\)](#) 

[名鉄バス\(外部リンク\)](#) 

[近畿日本鉄道\(外部リンク\)](#) 

[あおなみ線\(外部リンク\)](#) 

道路情報

[なごや減災プロジェクト\(外部リンク\)](#)  市内で観測された気象に関する情報や災害時の被害情報などを投稿・閲覧できます。

[日本道路交通情報センター\(外部リンク\)](#)  高速・都市高速・一般道路の情報を確認できます。

安否情報

[災害用伝言ダイヤル「171」\(外部リンク\)](#)  固定電話、携帯電話、公衆電話から伝言を録音・確認できます。

[災害用ブロードバンド伝言板「WEB171」\(外部リンク\)](#)  インターネット上で安否情報を登録・確認できます。

[Googleパーソンファインダー\(外部リンク\)](#)  名前による安否情報の検索や登録ができます。

日本語

[安否情報まとめて検索「J-anpi」\(外部リンク\)](#)[🔗]「電話番号」または「氏名」を入力することで、各社の災害用伝言板および報道機関、企業・団体が提供する安否情報を対象に一括で検索し、結果をまとめて確認することができます。

[NTTドコモ（災害時の安否確認と備え）\(外部リンク\)](#)[🔗]

[ソフトバンク（災害用伝言板）\(外部リンク\)](#)[🔗]

[au（災害時・緊急時対策）\(外部リンク\)](#)[🔗]

外国語対応（Foreign Language）

[NHK World News\(外部リンク\)](#)[🔗]

[Earthquake Information\(外部リンク\)](#)[🔗]

[Google Maps\(外部リンク\)](#)[🔗]

このページの作成担当

防災危機管理局 危機対策室危機対策係

電話番号：052-972-3522

ファックス番号：052-962-4030

電子メールアドレス：a3522@bosaikikikanri.city.nagoya.lg.jp

[お問合せフォーム](#)

[帰宅困難者対策についてに戻る](#)

帰宅困難者支援サイトの別ルート

[トップページ](#) [暮らしの情報](#) [防災・危機管理](#) [災害が起きたら](#) [災害時の避難について](#) （現在の位置）帰宅困難者支援サイト